

2026年3月23日

中山観光自動車株式会社 安全統括管理者

## 2025年度 運輸安全マネジメントに関する取り組み目標 (総評)

### 基本方針

輸送の安全の確保が最も重要であること経営者及び全従業員が認識し、法令遵守のもと輸送の安全性の向上に努めます。

#### 〔1〕 人身事故ゼロの継続、社内教育の実施と周知徹底

- ・乗務員の高齢化への対策の強化を図るため、2年に一度適齢診断を受診させ、その結果を踏まえた教育・指導に努めます。
- ・「救急救命講習・災害時講習・雪道講習・外部機関研修（高齢者運転士、事故惹起者）・運行管理者外部セミナー講習」等、運行管理者・乗務員共に積極的な講習や研修に参加をいたします
- ・年間教育スケジュールをたて、要員が理解しやすい具体的な内容で教育、訓練、を実施し、関係法令等の遵守をいたします
- ・運輸安全マネジメント委員会メンバーの役割分担を明確にし、また計画を遂行しその結果を共有、周知できるよう安全マネジメント委員会を開催いたします  
(年3回)

→ 年間スケジュールに基づいた集団教育のほか、グッドラーニング教材を活用して、乗務員指導教育内容をより深く理解出来るような環境になった。  
昨年度よりも実技による研修や外部研修（新人ドライバー対象）を多く実施し、ドライバーの育成に力をいれた。

#### 〔2〕 物損事故件数を前年度比 30%減にする

- ・軽微な事故及びクレーム等が発生した際、その抑止のために事案社内共有できる仕組みを構築し、安全啓発活動を適時、適切に行うとともに、外部からの安全に関する意見や要望などを収集して事故の未然防止に努めます。

→ 物損事故削減目標を達成出来なかった。指示書作成のミスや、点呼時の運行ルート確認の徹底がされていないことが原因だったものもあり、改善に向けて管理者の再教育が課題となった。

#### 〔3〕 アルコール検知事案をゼロにする

- ・乗務員への教育・指導の徹底を図ります。
- ・点呼者への点呼業務教育・管理指導を徹底し、乗務員の体調管理、睡眠不足、アルコールチェックなど、安全の確保をいたします。

→ アルコール検知事案ゼロを達成できなかった。

アルコールに対する教育の強化を図るよう、計画を立て直す。

#### 〔4〕 デジタコデータを活用し法令遵守の徹底

・最新の性能を有したドライブレコーダー・デジタルタコグラフを全車両に導入し、輸送の安全確保の徹底を図ります。ドライブレコーダー映像を利用した乗務員教育の内容に更に活かすため、ヒヤリハット案件の情報収集をし、現場からの改善提案などの情報を共有していきます。

→ 自社ドライブレコーダーを活用した教育を行い、事故の原因究明について乗務員からの意見を集めるほか、デジタコデータによる運転時間のチェックや適正な休憩時間が取れているかをチェックしていった。

#### 〔5〕 健康管理の取り組みを推進します。(継続)

・毎年度定期健康診断、深夜従事者健康診断を実施し、事後処置の徹底を図ります。2025年度は「脳ドック検診」の実施、健康起因による事故防止に努めます。さらに随時、要員の健康管理に必要な情報を発信し予防に努めていきます。

・引き続き職員の体温管理・手洗い、マスク着用の推奨・アルコール消毒液の設置をし、感染症予防対策を充実させ、感染防止の徹底に努めます

→ 計画を立て、健康診断の実施を行い、事後処置として協会けんぽ指導員による生活習慣指導を行った。安全衛生委員会を毎月開催し、健康への取り組みについての案内や指導をして、社員に健康に対しての意識を高めることができた。

#### 輸送の安全に関する目標 (2025年度)

	目 標	結 果
重大事故件数	0件	0件
有責事故発生件数	前年比 30%減	件
アルコール検知事案	0件	1件

以上